

本件は、スイス・チューリッヒにおいて、
2月13日 13:00(日本時間 21:00)に発表しました。

HITACHI
Inspire the Next

News Release

2024年2月14日
日立エナジー

日立エナジーが、ドイツの国営送電事業者トランスネット BW から、 系統安定化装置「SVC Light Enhanced」2基を受注 送電網の安定性・信頼性・電力品質の向上により、クリーンエネルギーへの転換を支援



左から、トランスネット BW CFO レイナー・フラム、同社 CEO ワーナー・ゲッツ、日立エナジー オーストリア・ドイツ・スイス担当カントリーマネージングダイレクター パスカル・ダレイデン、日立エナジー ドイツ グリッドインテグレーションビジネスユニットマネージャー ステファン・ハビルド(写真提供:トランスネット BW)

日立エナジーは、ドイツの国営送電事業者 TransnetBW(トランスネット BW)から、STATCOM(静止型無効電力補償装置)^{*1} とスーパーキャパシタの技術を組み合わせた系統安定化装置「SVC Light Enhanced」2基を受注しました。SVC Light Enhanced は、無効電力を供給する STATCOM「SVC Light」と、有効電力を貯蔵・瞬時放出するスーパーキャパシタを一つのコンパクトなデバイスに統合したもので、送電網における電圧と周波数を安定的に維持する役割を担います。また、グリッドフォーミング制御^{*2}をはじめとする高度な制御機能が適用されているため、系統におけるさまざまな変動からの影響を低減します。

再生可能エネルギーの導入拡大と従来型発電所の閉鎖が進む中、送電事業者は系統安定化を実現する新たな技術が必要としています。SVC Light Enhanced の導入は、送電事業者が出力変動の大きい再生可能エネルギーによる送電網への影響を抑制するとともに、新たな連系線を設置せずに送電容量を拡大することを可能にします。

日立エナジーは、このたびの受注を通して、トランスネット BW が運用する送電網の安定性と信頼性、電力品質を向上し、ドイツ南西部における 1,100 万人^{*3} の人々と多くの産業への電力供給およびクリーンエ

エネルギーへの転換を支援します。

*1 電圧変動に応じて無効電力を連続的に変化させ、系統安定化を支援する装置

*2 系統の周波数変動を自律的に小さくする制御機能

*3 2024年2月14日時点 日立エナジー調べ

日立エナジーのグリッドインテグレーションビジネスユニット担当役員であるニコラス・パーソンは、「当社は、最先端の技術の提供を通して、クリーンエネルギーへの転換に向けたトランスネット BW の取り組みを支援できることを誇りに思います。電力ネットワークが急速に進化する中、私たちは、カーボンニュートラルなエネルギーの未来に向けたお客さまや各国の取り組みを支援するとともに、将来を見据え変化する送電網の状況に柔軟に適應できるソリューションを提供していきます。」と述べています。

トランスネット BW の CEO であるワーナー・ゲッツは、「このソリューションの導入は、当社が取り組むより安全で信頼性のある系統運用の実現に向けた重要なマイルストーンとなるものです。」と述べています。

■日立エナジーについて

日立エナジーは、持続可能なエネルギーの未来へ向けた取り組みを加速する、グローバルな技術リーダーです。さまざまな分野のお客さまに、バリューチェーン全体にわたる革新的なソリューションとサービスを提供するとともに、お客さまやパートナーとの協創により、カーボンニュートラル実現に向けたエネルギー転換に必要な、デジタル技術を活用した変革を実現します。日立エナジーは、社会価値、環境価値、経済価値のバランスを取りながら、世界でより持続可能、より柔軟、より安心・安全なエネルギーシステムを構築する取り組みを進めています。また、当社はこれまで合計 150GW 以上の高圧直流送電(HVDC)システムを提供しており、より多くの風力発電や太陽光発電の導入が可能となるよう支援しています。スイス・チューリッヒに本社を置き、全世界 90 カ国に 40,000 人以上の従業員を擁しており、140 カ国以上の導入実績と、1 兆円を超える事業規模を有しています。

詳しくは、ウェブサイト(<https://www.hitachienergy.com/jp/ja>)をご覧ください。

■日立エナジー関連リンク

<https://www.linkedin.com/company/hitachienergy>

<https://twitter.com/HitachiEnergy>

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエナジー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」の事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客

さまとの協創で成長をめざします。2022 年度(2023 年 3 月期)の連結売上収益は 10 兆 8,811 億円、2023 年 3 月末時点で連結子会社は 696 社、全世界で約 32 万人の従業員を擁しています。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■日立グループ パワーグリッドポータルサイト

<https://www.hitachi.co.jp/products/energy/pg/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
